

## 岩手県後期高齢者医療広域連合第4次広域計画（素案）に係るパブリックコメント（意見募集）の結果について

### 【ご意見及び当広域連合の考え方等】

No.	意 見（原文記載）	当広域連合の考え方（調整内容）	計画への反映方針
1	保険料率の改正にあたっては、高齢者の生活実態や受診動向等を踏まえ、基金を活用するなどして引き下げてください。	<p>保険料率は、おおむね2年を通じて財政の均衡を保つことができるものとする必要があります。</p> <p>令和6・7年度の財政見通しについては、団塊の世代の加入による被保険者数の大幅な増加、医療の高度化等による1人当たり医療給付費の増加、医療保険制度改革による後期高齢者負担率の上昇等により、保険料率の引上げは避けられない状況となっております。</p> <p>被保険者の負担を軽減するため、財政調整基金等を活用して保険料率の引上げ幅を抑制することとしています。</p>	計画素案の修正は行いませんが、ご意見は今後の参考とします。
2	後期高齢者医療費に占める国庫負担比率は、制度発足から減っており、国庫負担を増やすよう国に求めて下さい。	後期高齢者医療制度の持続可能で安定的な運営に必要な財政支援について、定率国庫負担割合の増加を含めた公費負担の割合の見直しを行うとともに、保険料の増加抑制に財政安定化基金を活用できる仕組みを継続するなど、高齢者にとって過剰な負担増とならないよう対策を講ずることについて、全国後期高齢者医療広域連合協議会を通じて国に要望しています。	計画素案の修正は行いませんが、ご意見は今後の参考とします。
3	健康保険証の廃止をやめるよう国に意見をあげてください。	<p>被保険者証の廃止にあたっては、「被保険者や医療機関等の混乱や事務・財政負担の増加を招かないよう懸案事項を十分に把握・検討したうえで、資格確認書についても弾力的な運用を可能とするなど被保険者が安心して必要な医療機関等を受診できるよう責任をもって制度設計すること」</p> <p>「現行の健康保険証と同様に医療を受けられるよう、後期高齢者のマイナ保険証利用登録率の向上や、安心してオンライン資格確認を利用するためのシステム整備にかかる準備期間を確保すること」などについて、全国後期高齢者医療広域連合協議会を通じて国に要望しています。</p>	計画素案の修正は行いませんが、ご意見は今後の参考とします。
4	計画はほとんどの住民が知りません。保険料の通知が来て初めて保険料を知ることになります。丁寧な説明と対応をお願いします。	<p>保険料率の改定にあたっては、新聞広告の掲載、市町村広報誌や広域連合ホームページを通じて広く周知するとともに、全ての被保険者にリーフレットを送付するなど、丁寧な説明に努めることとしています。</p> <p>なお、保険料額は所得状況等により異なるため、被保険者ごとに保険料額を通知することとしています。</p>	計画素案の修正は行いませんが、ご意見は今後の参考とします。